

令和6年度燕市立燕東小学校グランドデザイン

学校教育目標

「かしこく やさしく たくましい子」

教育基本法・学校教育法
新潟県の学校教育の重点
第3次燕市学校教育基本計画

すすんで学び 伸びあう子

《保護者・地域の願い》

- ・思いやりの心
- ・自己肯定感・自己有用感
- ・創造力・向上心
- ・最後までやり遂げる力
- ・健康な心と体
- ・地域との交流

《児童の願い》

- ・元気に楽しくなかよくしたい
- ・分かりたい、できるようになりたい
- ・認めてもらいたい
- ・人の役に立ちたい、助けたい
- ・安心できる場所、何でも話せる人

<目指す姿>

- ☆学びを深められた発言や、「学習内容」「学び方」の両方の観点を意識した振り返りができる子ども
- ☆単元テストやにいがた学びチャレンジで80%以上正答し、考え方などを説明できる子ども

<主な取組>

- ◇「分かったこと」が明確になる◎の設定と学習過程の工夫：「主体的・対話的で深い学び」
- ◇振り返り記述の定期的な評価とモデルの提示
- ◇教材研究の充実（躓きやすい箇所の分析・指導の工夫、生活経験・既習事項等とつながる課題・教材の工夫）
- ◇学習の定着を図る場の設定（アカモン学習タイム・燕長善タイム・東っ子の学び方指導）

よさをみつけ なかよくする子

<目指す姿>

- ☆自分のよいところ、がんばっていることが言える子ども
- ☆クラスや異学年の仲間のよいところを見付け、伝えることができる子ども

<主な取組>

- ◇多様な価値観に触れ、自分のよさを見いだす取組（リフレミングなど）
- ◇クラスの仲間のよいところを見付け、伝え合う活動の実施
- ◇縦割り班（なかよしあすなろ班）の仲間のよいところを見付け、伝え合う活動の実施（清掃やみんなで遊ぼうデイなどの縦割り班活動の時間を活用する）

はたらきかけ やりぬく子

<目指す姿>

- ☆課題を見だし、自ら考え工夫したり人に働きかけたりしながらよりよい姿を目指す子ども
- ☆基本的な生活習慣定着のめあてを達成するため、メディアとの関わり方を適切にし、主体的に取り組む子ども

<主な取組>

- ◇よりよい姿になるための工夫を考えたり、友達と話し合ったりすることができる場の設定
- ◇ICTを活用し、多様な視点で比較できる体育授業の実施
- ◇子どもが自分の生活を振り返ったり、よりよい生活について話し合ったりする場の設定
- ◇生活習慣やメディアコントロールなどについて考えたり健康とのつながりを指導したりする場の設定

「ふるさと燕」への愛着と誇り そして 未来へ

1・2学年
学校探検
町探検

3学年
燕商店街マスター
ピカ1名人探しと発信

4学年
赤門・燕のものづくりの
歴史調べと発信

5学年
燕SPIRITS（職人の思
い・プライド）調べと交流

6学年
燕SPIRITSの発信
燕市の未来への提言

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）・学校保健委員会

子どもファースト 熟議と協働

地域のよさを生かし、地域と人にかかわる子の育成

たくさん褒めて、全員を主役にする

『チーム燕東の教育』『元気なあいさつ』『たくさんありがとう』

- ◎都市P連・学校PTA活動への参加
- ◎東児童センターとの連携
- ◎燕東コミュニティ協議会との連携
- ◎産業界との連携
- ◎保育園・こども園との連携
- ◎燕中学校区各校との連携
- ◎校区児童民生委員との連携

- ◎子どもの安全を守る
 - ・保護者・地域ボランティアによる見守り
 - ・マチコミメールの活用
- ◎保護者・地域とともに子どもを育てる
 - ・「心の燕市8つのチャレンジ」
 - ・校外学習等への保護者・地域の学習参加
- ◎学校だよりの配信（地域回覧）
- ◎学校HPによる教育活動の様子の発信

- ◎地域に根ざす学校応援団事業の推進
 - ・地域コーディネーターを中心とした東っ子ボランティア活動&学びの推進
- ◎体力テストの実施と分析結果の活用
- ◎学校図書室の充実（環境整備等）
- ◎農業体験・食育の充実
- ◎ICTを活用した授業の推進（GIGAスクールの実現&効果的活用）